



- ■当施設は、日本環境感染学会のガイドラインと環境衛生学に基づき、感染症病棟に準じた衛生環境を備えています。
- ■広いスペースと2.72mの天井高は、診療室内空気容積を通常の40%増加させています。
- ■天井に埋め込まれた医療用エアフルターは、毎時78Lの大量の空気を清浄化しています。
- ■窓際に強力な換気扇が全館25機装備され、室内気を排出することで診療区域が陰圧になるように設計されています。
- ■新型コロナウイルス、インフルエンザウイルス感染症にも対応出来ます。

医学博士 武内博朗